授業科目名・形態	医学概論　　講義	必修・選択の別	選択	単位数	2
担当者氏名	田中明彦・日下和人・相馬雅之	実務経験の有無	有	開講期	1年後期
科目ナンバリング	W3-1004cspR				

【授業の主題】
人を対象とする専門職として最も基本となる、「身体構造と心身機能」「健康・疾病・障害」「リハビリテーション」をテーマとする科目であり、以下の6点を学ぶことを主たる目標とする。

【到達目標】
1. 人のライフステージにおける心身の変化と健康課題について理解する。
2. 身体構造及び心身機能について理解する。
3. 健康と疾病のとらえ方、国際生活機能分類（ICF）の基本的考え方と概要について理解する。
4. 様々な疾病や障害の概要、成り立ちおよび回復過程について、人の成長・発達や日常生活との関係を踏まえて理解する。
5. リハビリテーションの概要について理解する。
6. 公衆衛生の観点から人々の健康に及ぼす要因や健康課題を解決するための対策を理解する。

【授業計画・内容】
第 1 回　ライフステージにおける心身の変化と健康課題（田中）
第 2 回　身体の構造と心身機能①（日下）
第 3 回　身体の構造と心身機能②（日下）
第 4 回　疾病と障害の成り立ちおよび回復過程（日下）
第 5 回　健康と疾病の概念、国際生活機能分類（ICF）の概要（相馬）
第 6 回　リハビリテーションの概要と範囲①（相馬）
第 7 回　リハビリテーションの概要と範囲②（相馬）
第 8 回　疾病と障害およびその予防・治療・予後①（田中）
第 9 回　疾病と障害およびその予防・治療・予後②（田中）
第 10 回　疾病と障害およびその予防・治療・予後③（田中）
第 11 回　疾病と障害およびその予防・治療・予後④（田中）
第 12 回　疾病と障害およびその予防・治療・予後⑤（田中）
第 13 回　疾病と障害およびその予防・治療・予後⑥（田中）
第 14 回　疾病と障害およびその予防・治療・予後⑦（田中）
第 15 回　公衆衛生の概要、健康増進と保健医療対策（田中）

【授業実施方法】
講義

【授業準備】
テキストや配布プリントを中心に、予習・復習に取り組んでください。

【主な関連する科目】
「介護の基本」「日常生活支援技術演習」「認知症ケア論」「医療的ケア」「介護過程」「精神医学」「精神科リハビリテーション学」「精神保健福祉援助技術各論」「精神保健福祉援助演習」「介護実習」「精神保健福祉援助各論」「精神保健福祉援助演習」「精神保健福祉援助実習」

【教 科 書 等】
最新・社会福祉士養成講座・精神保健福祉士養成講座　1「医学概論」中央法規出版

【参 考 文 献】
随時照会する。

【成績評価方法】
定期試験成績100%で評価する。
なお、担当教員ごとの試験を一つでも受験していない場合は、単位認定対象外となります。

【実務経験及び実務を活かした授業内容】
臨床医として勤務。この経験を活かして実践的な授業にしたい。

【学生へのメッセージ】
介護福祉・社会福祉・精神保健福祉、どの福祉職にとっても最も基本的な知識を学ぶ予定である。予習復習をしっかりと行うとともに、観察力や洞察力をもとに対象者理解を深めてほしい。